

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和1年7月4日(2019.7.4)

【公開番号】特開2019-80967(P2019-80967A)

【公開日】令和1年5月30日(2019.5.30)

【年通号数】公開・登録公報2019-020

【出願番号】特願2019-15014(P2019-15014)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 0 5 B

A 6 3 F 5/04 6 5 0

【手続補正書】

【提出日】平成31年4月15日(2019.4.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技用価値を用いて所定数の賭数を設定することにより遊技を可能とするとともに、前記遊技用価値を貯留できるように構成されている遊技機において、

貯留されている前記遊技用価値を用いて複数の前記賭数を一括して設定する際に操作される操作部と、

遊技の制御をするメイン制御手段と、

前記メイン制御手段からコマンドを受信して演出の制御をするサブ制御手段と、

前記メイン制御手段により制御され、設定された前記賭数の報知を行う第1表示手段と、

前記サブ制御手段により制御され、設定された前記賭数の報知を行う第2表示手段と、を備え、

前記操作部の操作により複数の前記賭数が一括して設定されたときに、前記第1表示手段と前記第2表示手段とを用いて前記賭数の報知を行うことが可能であり、

前記操作部の操作により複数の前記賭数が一括して設定されたときに、前記第1表示手段は、当該設定された前記賭数と同数の報知を一度に更新される様で報知を行い、前記第2表示手段は、当該設定された前記賭数と同数の報知を個別に更新される様で報知を行う、ことを特徴とする遊技機。

【請求項2】

遊技用価値を用いて所定数の賭数を設定することにより遊技を可能とするとともに、前記遊技用価値を貯留できるように構成されている遊技機において、

貯留されている前記遊技用価値を用いて複数の前記賭数を一括して設定する際に操作される操作部と、

遊技の制御をするメイン制御手段と、

前記メイン制御手段からコマンドを受信して演出の制御をするサブ制御手段と、

前記メイン制御手段により制御され、設定された前記賭数の報知を行う第1表示手段と、

前記サブ制御手段により制御され、設定された前記賭数の報知を行う音響手段と、を備え、

前記操作部の操作により複数の前記賭数が一括して設定されたときに、前記第1表示手段と前記音響手段とを用いて前記賭数の報知を行うことが可能であり、

前記操作部の操作により複数の前記賭数が一括して設定されたときに、前記第1表示手段は、当該設定された前記賭数と同数の報知を一度に更新される態様で報知を行い、前記音響手段は、当該設定された前記賭数と同数の報知を個別に更新される態様で報知を行うことを特徴とする遊技機。